

# 人生ハンド仏句

第64号  
H. 19.7.1  
(毎月1日発行)

## 心のウツワ

住職 谷川寛俊

世の中には大まかに分けると四種類の人間がいると言います。たとえばお金に関して、

先ず第一に、入ってくるお金よりも出て行くお金が多い人、常にマイナスになってしまう人、第二に、入ってくるお金と出て行くお金が同じ人。

第三に、少しずつお金を貯めることが出来る人。

第四に、貯めたお金を増やす事が出来る人。

さて皆さんはどの種類の人間でしょうか？

お金の使い方はその人の心の使い方と同じだと主張する人もいます。自分の幸せだけに使う人、人の幸せの為に使う人、自分が得したと思うものには人は

喜んでお金を出し、自分とは関わりのない価値がわからないものにお金を使うときには痛みを覚えません。正にお金は心の表れですネ。

法華経の教えの中に、「三草二木の喩(たとえ)」があります。

雨は平等に降り注ぐが、大きい木はその木に見合った多くの水を、小さい木はその木に見合った少しいの水を必要とします。それと同じように仏の教えもみんなに平等に降り注ぐが、教えを受け入れる人のウツワによって、それに見合った教えが説かれるというお話です。では、お金が空から平等に降ってきたとします。さてどうなるでしょうか？

宝くじのように、一時的に多くのお金を手にする事が出来るかもしれないませんが、結果的にあなたのお金に対する心のウツワの分だけお金に対する幸せしか手にすることが出来ません。

私の好きな話に、閻魔大王の話

編集・発行  
玉蓮山 真成 寺  
編集部 谷川久仁子  
TEL・FAX (0765)22-2268  
メールアドレス  
kokorochanthk@ybb.ne.jp  
ホームページアドレス  
<http://www.geocities.jp/sinjyoujitoyama108/>

があります。苦勞ばかりの人生を送った男が、「まったくさんざんな人生だったが、こんなに苦勞したのだから仏様の国に生まれ変われるに違いない。」と思いながら閻魔大王の前に座りました。閻魔大王は男の顔をジッと見つめながら男に対して審判を下しました。「君はもう一度、草からやり直してきなさい。」シヨックを受けた男は、その理由を閻魔大王に尋ねました。すると大王は、「君は大変な苦勞をしたのかもしれないが、私と同じ怖い顔をしている者は、やり直し。生まれるとは楽しい事なのだ。それがわからない者は、やり直し！」人は、裸で生まれ、生きていく中で、自分の魂を磨く心のウツワ作りをします。時にはウツワを清め、ときにはウツワを広げ、ときには自分の今のウツワが嫌だと思いつきには、心のウツワが変ることを楽しみます。一生を通じて魂の

修行をし、やがて死を迎えるときに、磨いた魂のみを手にも持たずに生まれた処へ再び帰っていきます。  
願わくば、生まれた時に持ってきた魂よりも、もつと素晴らしく磨かれた魂にしたいものだと考える昨今です。

# あなたの心がけ

